



「今の子育て と 祖父母の役割」



結婚年齢・出産年齢の高齢化、夫婦共働きの増加など子育ての状況は大きく変化しました。
この子育て世代の不安を解消するカギとなるのが「祖父母世代」。
(横浜市こども青少年局発行「孫まご応援ブック」より)
とはいえ、「何をどれくらいサポートしたらいいのか」「今の子育てがわからない」「頼られ過ぎて大変」そんな声も多々聞こえてきます。
お孫さんとの関わりの中で、困っていることはありませんか。今さら誰に聞いたらいいかわからない…そんな話をみんなでしましょう。

日時：11月28日(金) 10:30～12:00

会場：ラフール 研修室

内容：①孫との関わり方(ほめ方、叱り方、遊び方)
パパ・ママ世代とのコミュニケーションの取り方

②祖父母の役割

③子育て支援情報の収集方法 祖父母が利用できる子育て相談

講師：NPO法人孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子

対象者：1歳半から未就学児の孫を持つ祖父母

定員：先着15組程度

申込方法：電話による申し込み

問合せ：青葉区地域子育て支援拠点 ラフール 045-981-3306
(火曜日～土曜日 9時～17時)

主催：青葉区地域子育て支援拠点ラフール

共催：青葉区役所 横浜市こども青少年局

～この講座は、横浜市の「三世代育児支援事業」として実施します～

出張ラフール@地域ケアプラザ

ラフールではネットワーク事業の一つとして、青葉区内11か所の地域ケアプラザに出張し、地域ケアプラザの協力のもと「出張ラフール」を開催しています。親子で自由に過ごすスペースや子育て相談、地域の子育て情報も知ることができる広場です。

先日の大場地域ケアプラザでは、ママ向けに「英字新聞のエコバック」を地域でボランティア活動をしているメンバーの方々に教えてもらいました。親子で新聞紙を使って遊ぶ時間もあり、新聞紙をビリビリやぶった紙シャワーには子ども達の大歓声がありました。

出張ラフールを通して、子育て親子が、近くの地域ケアプラザを身近な居場所として利用するきっかけとなり、地域の方と交わる機会になれば…と思っています。



新聞シャワー!!

2014年11月

広場カレンダー

ラフールでは、火～土(10時～16時)の毎日「ひろば」を開いています
いつでも相談ができるスタッフがいます

《ラフール広場カレンダーアイコンの見方》



専門の相談員にも相談できる日



双子を持つ先輩ママもいる日



障がい児を持つ先輩ママもいる日



センター保育士さんもいる日

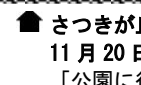
火	水	木	金	土
				1
4 ● 10:30～12:30 子どもの発達に関する相談もできる日	5 ● 公園へGO! 10:30～1時間程度 ● 14:00～15:45 センター保育士	6	7 ● 10:00～13:30	8 ● 妊婦さんとその家族集まれ! 11:00～1時間程度
11 「パン工房くるみ」のパン販売(お昼30分程度)	12 ● 10:30～12:30 ママの気持ちの相談もできる日	13 ● 11:00～14:00 子どもの生活と遊びの相談もできる日 ● 広場ゲスト 親と子のつどいの広場「WITH」 お昼前10分程度	14 ● 10:00～13:00	15 地域の方へ ● OPEN DAY 9:30～10:30 ● ふたご・みつこあつまれ～! 11:00～1時間程度 ● 13:30～15:30 子どもの発達に関する相談もできる日
18 ● 横浜子育てサポートシステム入会説明会 10:30～11:30 研修室にて要予約 TEL:482-5518	19 ● 子育て講座 14:00～20分程度 「冬の子育て」	20	21 ● 10:00～13:30	22
25 ● 公園へGO! 13:30～1時間程度 ● 広場ゲスト 親と子のつどいの広場「びよびよ」 お昼前10分程度	26	27 ● ちょこっと見学DAY 10:00～12:00 ● 13:30～15:30 ママの身体の相談もできる日 ● 13:00～16:00	28 ● 孫育て講座 2014 10:30～12:00 「今の子育てと祖父母の役割」	29



奈良地域ケアプラザ

11月12日(水)10:00～12:00

「ママもハッピー&ゆったりストレッチ」



さつきが丘地域ケアプラザ

11月20日(木)10:00～12:00

「公園に行ってみよう!!」



横浜子育てサポートシステム出張入会説明会 要予約 TEL:482-5518

● 鴨志田地域ケアプラザ

11月6日(木)10:30～11:30

● たまプラーザ地域ケアプラザ

11月25日(火)10:30～11:30

～ラフールへのアクセス～

〒227-0062 青葉区青葉台1-4 6階

(東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分)

TEL:045-981-3306 FAX:045-981-3307

横浜子育てサポートシステム青葉区支部専用

TEL/FAX:045-482-5518 火曜日～土曜日 9時～17時

● ホームページ <http://lafull.net>

● 駐車場はありません● 休日/日曜・月曜・祝日・年末年始



青葉区地域子育て支援拠点

11月号

2014年 vol.40

0歳から未就学児&妊婦さんとその家族/子育て支援に関わる方のための通信

ラフール

ニュース

食べる・感じる・動く…秋

◆ちょっと知っておきたいこんなこと ～七五三～

◆お子さんがかわいいなあ～と思った瞬間! 2、3歳編



ラフールは

6つの♡を行っています!

♡「ひろば」を開催

♡ 広場などでの子育ての相談

♡ 子育ての情報の発信と収集

♡ 子育て支援に関する

講座や研修の開催や

♡ 子育て支援のネットワークづくり

♡ 子育てサークルの活動の支援

♡ 横浜子育てサポートシステム青葉区支部

青葉区地域子育て支援拠点 ラフールは、青葉区の委託を受けて特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ パレットが区と協働で運営しています。

発行日：2014年11月1日 発行元：青葉区地域子育て支援拠点ラフール 施設長 山田範子

食べる・感じる・動く・・・秋



・子どもが小さいうちは荷物や授乳、離乳食が気になって遠出はなかなか・・・先日、バスで15分くらいの公園に行きました。近場だけで芝生で食べるお弁当はおいしい！遠足気分を味わえました。
・紅葉を楽しみたいのでネットで時期や場所を探して出かけています。昨年は子どもとたちと銀杏をたくさん拾ってきました。

・息子が1歳だった昨年、紅葉を見に丹沢・大山へ。ケーブルカーで頂上まで行っただのですが、帰りの便は混雑で1時間以上待ち！秋は日も短いいし、急に寒くなります。時間に余裕をもった行動をオススメします！防寒着、子どもの軽食も多めに持って行くと安心です。



・いつも周りを気にしてしまうカフェやレストランでも、テラス席なら開放感があって、ママも子どももののびのび食事が出来そう。秋の味覚の美味しいデザートでも、たまにはお外で食べたいな！
・離乳食に旬のものをプラスしています。パンにさつまいもペーストを塗ったり（9月号レシピ）、里芋の煮物、鮭と野菜のおじやなど。手づかみ食べの子には秋野菜おやきもいいですね。

・サツマイモが大好きな子どもたち。サークルや幼稚園でお芋ほりに行くので、秋にはサツマイモ三昧。サツマイモを飽きないように楽しむのもこの時期ならではですね。



秋の味覚を使ったレシピ

●さつまいものおやき

材料

- ・さつまいも 一本
- ・牛乳50ml～100ml
- ・バター

作り方

①さつまいもの皮をむいて適当な大きさに切り、ラップに包んでレンジで加熱する。

②フォークでつぶす。

③鍋にさつまいもと牛乳を入れて火にかける。

④かきまぜながら、汁気がなくなるまで煮詰める。

⑤フライパンにバターを入れて形を整えた④を焼く。お好みで醤油を加える。

※おやつにする場合は、醤油を入れず、③のところで砂糖を加える。お子さんと一緒にクッキー型を使って作っても楽しいですよ。もちろん手で形を整えてもOKです。



・子どもが歩き始めたら、ボール遊びや、よーいドン！のかけっこでママも運動。ベビーカーや抱っこでも、紅葉を楽しみながら、いつもより長くお散歩しました。葉っぱやどんぐりを拾ってお家に飾ったりしましたよ！

・日差しが強すぎず、蚊もいないこの時期は子どもと一緒に公園へGO！本格的なスポーツはできませんがボール遊びでも真剣に遊ぶと汗をかけますよ～。
・毎日の子育てに体がガタガタ……。思い切って整体に行ってみました。「二日に一回くらい肩を大きくまわすといいですよ」とのこと。これでだいぶ楽になった気がします。



・いつもはなかなか行けない美術館に行ってみる。野外の美術館なら子どもも楽しめていいですよ。あとは、絵本の原画展など……。ついつい絵本が欲しくなり散財？してしまいましたが。
・子どもと一緒にクレヨンでお絵かき。ぐるぐるぐちゃぐちゃもアートです！段ボールや画用紙に描いてフォトフレームに貼ったり入れたりして飾ったら、ステキな壁飾り。

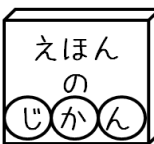


枝でつくる思い出ギャラリー

材料

- ・枝(写真は60cmほど)
- ・S字フック数個
- ・写真を留めるクリップ数個、
- ・枝を吊るすひも

子どもと秋の公園を散策している最中に拾った木の枝で、こんなものを作りました。一緒に拾った松ぼっくりも、子どもの写真と一緒に吊るしたり。とっても簡単に作れて、ナチュラルな雰囲気を楽しめますよ！季節ごとに吊るすものを変えても楽しいかも♪



くだもの / 福音館書店

作:平山和子

くだものを「さあ、どうぞ。」という単純な絵本ですが、出てくるくだものがリアルに描かれていてくだもの名前を覚えるのにもぴったり。子どもと一緒にリズムよく読めます。

お子さんがかわいいなあ～と思った瞬間！ 2、3歳編

2歳

★毎日の日常でたくさんありすぎて！！

★私の具合が悪い時「大丈夫？」「おなか痛い？」「気持ち悪い？」「これ食べる？」と心配してくれる時。

★ママを思いやる気持ちを口にくれた時。

★「ママ大好き」と言って微笑んでくれる時。

★たくさんの単語で必死に何かを伝えようとしてくれた時。

★ソファで自分が座しているとなりをポンポンとたたき「すわって(〃)」と言った時♪

★大人のマネをして一人前なしゃべり方をした時。

★下の子を一生懸命あやしてくれようとした時。

★色鉛筆を持って転んだ時「〇〇(自分の名前)転んじやった、鉛筆も転んじやった」と笑いながら教えてくれた。

★母子分離…「〇〇(自分の名前)泣いちゃった エーンエーンって」と自己申告。目が薄っすら赤い、頑張ったね～。

★先生のマネをしてポーズやダンスをする時。

★しゃべるようになり、食事中「おいしいねえ」とか、お風呂の後「さっぱりしたあ～」とか言った時。

★遊んでいる時に見せる笑顔。(笑顔で遊んでいる時) (回答2)

★今まで中々言えなかった「こんにちば」を言えるようになった時。

★ぬいぐるみのお世話をしている時。(テレビを見せてあげたり、絵本を読んであげたり)

★素直に「つん」と返事してくれた時。

3歳

★毎日。

★写真を撮るときポーズをする。

★車を運転したがる子ども「大きくなったら運転してね！」と言うと「ママが小さくなったら乗せてあげる」と言われた時。

★「抱っこ」と言いながら駆け寄ってきた時。

編集メンバーからひとこと

表情がますます豊かになって、言葉も増えて、大きくなったなあとおおしく感じます。イヤイヤ期も重なり、面倒なことも増えるけど！



かたことの言葉で会話をこの時期ならではのやりとりは「絶対映像に残しておいて！！」って言いたいです。あっという間ですよ～。



8、9月号に続きアンケートの結果です。今回は最終回2、3歳編。ご協力ありがとうございました。



お話し出来るようになり、「たあちゃん」とわたしを呼んでくれた時、可愛かったです。



ちょっと知っておきたいこんなこと ～七五三～

11月といえば七五三。七五三の由来などを調べてみました。

七五三の起源は室町時代といわれ、江戸時代の武家社会を中心に関東から全国へ広まったとされています。当時は乳幼児の死亡率が高く、生まれてから3～4年たってから現在の戸籍にあたる人別帳や氏子台帳に登録しました。そのため、七五三のお祝いは今まで無事に成長したことへの感謝と幼児から少年・少女期への節目にこれからの将来と長寿を願う意味を持っていたようです。その後子どもの成長と幸せを願い、神様にお祈りと感謝をするお祝として普及し、明治時代に現在の形になりました。お祝いする3歳5歳7歳はそれぞれ意味を持っています。

3歳・・・男女とも髪を伸ばし始める ” 髪置 (かみおき) ”

5歳・・・男の衣服である袴を着る ” 袴着 (はかまぎ) ”

7歳・・・女の子の着物帯の装い始め ” 帯解 (おびとき) ”

3歳で言葉を理解するようになり、5歳で知恵づき、7歳で乳歯が生え代わるなど、発育していく上で病気にもなりやすく、様々な危険を伴う時期なので、健やかな成長を氏神様にお祈りをする、子どもを思う両親の愛情表現の行事という意味合いが強くなっています。



★広場の中の6変化★

最近の広場…

変化したことを紹介します

受付近くの時計が、今年度より木の振り子時計になりました。木の温かみが伝わる手作り時計です。授乳室やテラスにも 随時 新しい時計を設置していきます。お楽しみに。

子どもたちの好きな車のおもちゃをより楽しめるように『道路地図マット』を購入しました。駐車場や交差点もあって、車好きの子どもたちが十分楽しめます。普段は広場に置いておりませんが、時々登場します。

ラファールのセルフサービスコーヒーマーカが変まりました。昨今、どのコンビニでも挽きたて豆のコーヒーを手軽な金額でいただけますね。ラファールでは、他にはないカフェインレスのコーヒー豆をご用意しました。

ラファール開設当時より、子連れのボランティアさんを中心に実施してきた『思い出サイクリング』を一旦休止することになりました。思い出サイクリングは、いわゆるリサイクルとは違い、捨てるに捨てられない思い出のある子ども用品(服・靴等)を思い出と共に引き渡す仕組みでした。今後も、ラファールだからこそその企画を考えていけたらと思います。

ランチのテーブル置場が変まりました！使う方・使った方が出し入れして下さい。



『今日のスタッフ』ということで、受付壁面にその日のスタッフを写真で紹介しています。10月からは横浜子育てサポートシステム青葉支部のコーディネートスタッフも仲間入りしました。よろしくお願い致します。

編集後記

「離乳食づくりのお助けアイテム、製氷皿での冷凍ストック。おかゆ、にんじん、納豆、青菜…キューブをレンジして使っています。先日ダンナがコップに氷を入れようとしてギョッとしていました。すっかり子ども中心の毎日です……。」(yomogi)
「先月から新しいママがニュース作りに参加してくれています。小さな子を見ているとホッリ、懐かしいなー。子どもが大きくなると楽だけど、他のことで事件です！が多々。いつでもお母さんは悩みます。」(poco)